



## 教育データサイエンス連携授業の実践

### 学部科目「教育データサイエンス」において(株)MM 総研様との連携授業を実践しました!

開催日時：2024年2月5日(月) 10:40-12:10

場 所：兵庫教育大学共通講義棟 106 教室

学 生：学部1年生

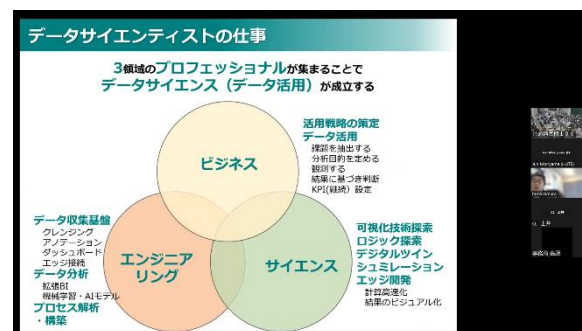
担当教員：森山 潤教授，澤山郁夫准教授

学部1年「教育データサイエンス」において、社会で活躍するデータサイエンティストの生の声を学生に伝えるための連携授業を実践しました。前回、大学院の講義で試行的実践を実施した(株)MM 総研様との連携授業です。本学の教員養成フラッグシップ科目の中では、初めての本格的な連携授業となります。

授業は、大講義室に集まった学生に対する遠隔講義という形で実施しました。最初に(株)MM 総研様の業務内容のご紹介を頂いた後、データサイエンティストのお仕事についてお話を伺いました。ここでは、ビジネスとエンジニアリング、サイエンスとの組み合わせの重要性が指摘されました。次に、(株)MM 総研様が取り組まれた GIGA スクール構想の実現状況に関わる調査について、そのコンセプト、手続き、データの分析、結果と解釈などの事例を詳しくご紹介頂きました。また、現在、取り組まれている GIGA スクール構想の効果測定プロジェクトのご

紹介なども頂きました。ここでは、調査の前にしっかりとポリシーをたてることの重要性、どのような意図をもって何をデータとして公開するべきかを考えることの重要性が指摘されました。

最後は、これから教育データサイエンスを学んでいくにあたり、必要なマインドセットについてお話を頂きました。ここでは、データサイエンスを活用するときに大切なこととして、「自らの日々の疑問に『問い』を立て続ける」ことの大切さを説かれていたことが印象的でした。



授業の様子